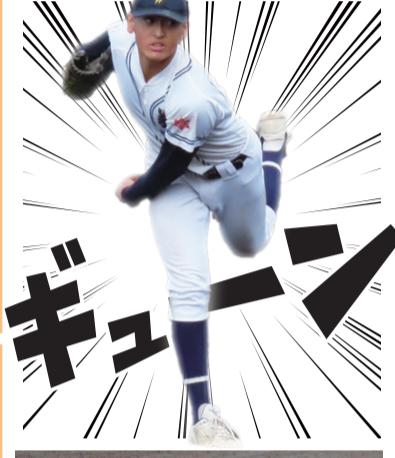




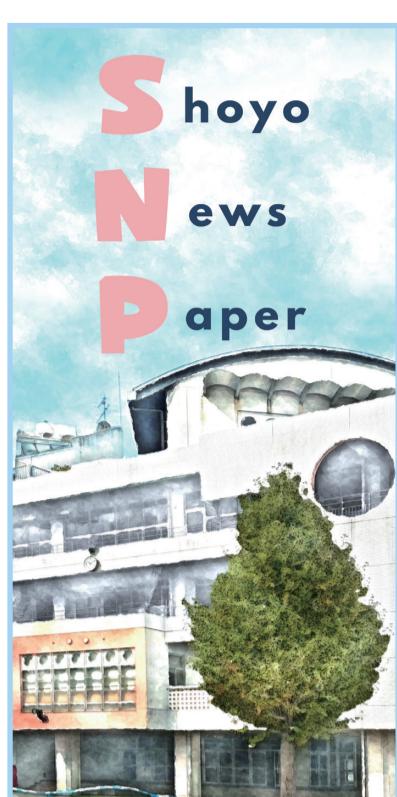
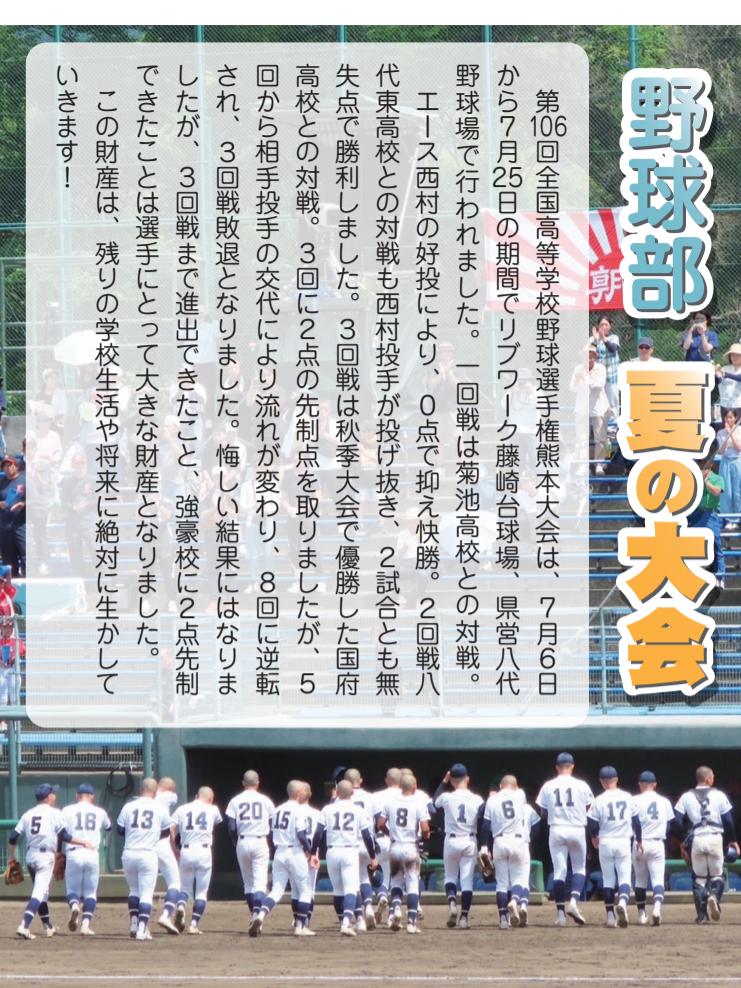
第106回全国高等学校野球選手権熊本大会 一回戦 第一試合											
学校名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
菊池	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
翔陽	0	2	0	0	0	0	0	0	0	×	2
先攻											
投手	青木	投手	西村								
捕手	新納	捕手	岩下								
本塁打	青木	本塁打									
三塁打		三塁打	本田								
二塁打		二塁打	坂田、岩政								



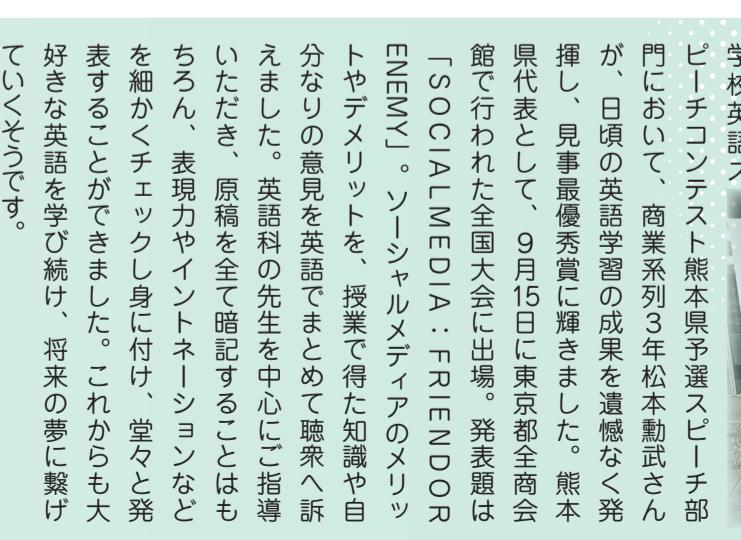
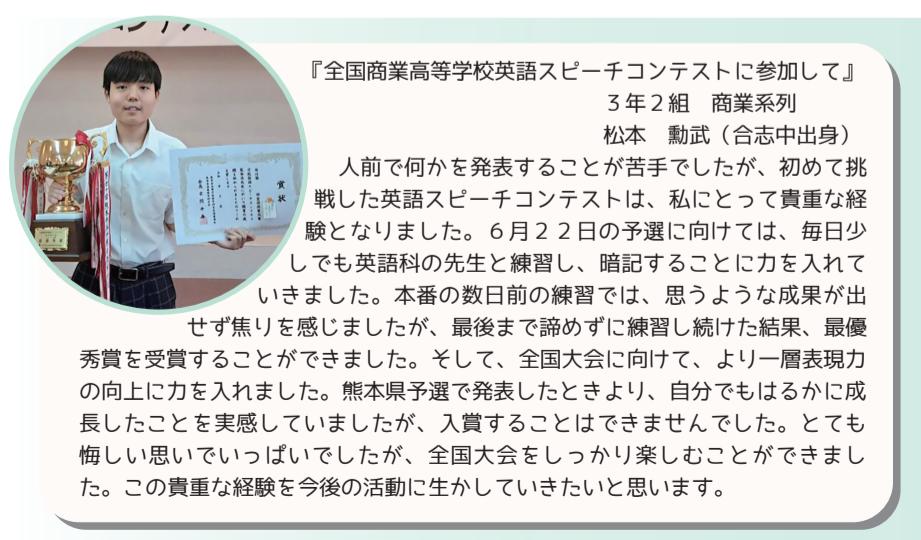
第106回全国高等学校野球選手権熊本大会 二回戦 第二試合											
学校名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
八代東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
翔陽	0	0	1	0	0	0	0	0	1	×	2
先攻											
投手	村山陽	投手	西村								
捕手	村山輝	捕手	中林								
本塁打		本塁打									
三塁打		三塁打									
二塁打		二塁打	中林								



第106回全国高等学校野球選手権熊本大会 三回戦 第一試合											
学校名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
熊本国府	0	0	0	0	1	0	1	1	2	5	
翔陽	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
先攻											
投手	坂井、植田	投手	西村、坂井、出口								
捕手	寺尾	捕手	岩下								
本塁打		本塁打									
三塁打	野田、岡本、梅田	三塁打									
二塁打	元山、梅田、中嶋、内田	二塁打									



令和6年度 第3号
熊本県立翔陽高等学校
生徒会広報委員会



『全国商業高等学校英語スピーチコンテストに参加して』 3年2組 商業系列

松本 勲武（合志中出身）

人前で何かを発表することが苦手でしたが、初めて挑戦した英語スピーチコンテストは、私にとって貴重な経験となりました。6月22日の予選に向けては、毎日少しでも英語科の先生と練習し、暗記することに力を入れていきました。本番の数日前の練習では、思うような成果が出せず焦りましたが、最後まで諦めずに練習し続けた結果、最優秀賞を受賞することができました。そして、全国大会に向けて、より一層表現力の向上に力を入れました。熊本県予選で発表したときより、自分ではあるかに成長したことを実感していましたが、入賞することはできませんでした。とても悔しい思いでいっぱいでしたが、全国大会をしっかり楽しむことができました。この貴重な経験を今後の活動に生かしていきたいと思います。

6月22日に開催された令和6年度第41回全国商業高校放送コンテスト（Nコンテスト）熊本県大会が6月9日に開催され、放送部3年6組山口千歩さん、上入佐美桜さん、小川結花さんの3名で構成された翔陽高校チームが、校内放送研究発表会部門で第1位を受賞しました。研究発表会部門は、放送に関する研究成果を発表し合い、共有する部門です。そして熊本県代表として、7月22日～25日に東京都渋谷区の国立オリンピック記念青少年総合センターで開催された全国大会にも出場を果たしました。惜しくも上位2校が進出できる決勝大会には進出できませんでしたが、高校3年間で一番の思い出となりました。放送部や全国大会出場で身に付けた発表技術やチームワーク力は、今後様々なところで生きていきます。

6月9日に開催された令和6年度第41回全国商業高校放送コンテスト（Nコンテスト）熊本県大会が6月9日に開催され、放送部3年6組山口千歩さん、上入佐美桜さん、小川結花さんの3名で構成された翔陽高校チームが、校内放送研究発表会部門で第1位を受賞しました。研究発表会部門は、放送に関する研究成果を発表し合い、共有する部門です。そして熊本県代表として、7月22日～25日に東京都渋谷区の国立オリンピック記念青少年総合センターで開催された全国大会にも出場を果たしました。惜しくも上位2校が進出できる決勝大会には進出できませんでしたが、高校3年間で一番の思い出となりました。放送部や全国大会出場で身に付けた発表技術やチームワーク力は、今後様々なところで生きていきます。

NHK杯 全国高校放送コンテスト（Nコンテスト）熊本県大会が6月9日に開催され、放送部3年6組山口千歩さん、上入佐美桜さん、小川結花さんの3名で構成された翔陽高校チームが、校内放送研究発表会部門で第1位を受賞しました。研究発表会部門は、放送に関する研究成果を発表し合い、共有する部門です。そして熊本県代表として、7月22日～25日に東京都渋谷区の国立オリンピック記念青少年総合センターで開催された全国大会にも出場を果たしました。惜しくも上位2校が進出できる決勝大会には進出できませんでしたが、高校3年間で一番の思い出となりました。放送部や全国大会出場で身に付けた発表技術やチームワーク力は、今後様々なところで生きていきます。

6月22日に開催された令和6年度第41回全国商業高校放送コンテスト（Nコンテスト）熊本県大会が6月9日に開催され、放送部3年6組山口千歩さん、上入佐美桜さん、小川結花さんの3名で構成された翔陽高校チームが、校内放送研究発表会部門で第1位を受賞しました。研究発表会部門は、放送に関する研究成果を発表し合い、共有する部門です。そして熊本県代表として、7月22日～25日に東京都渋谷区の国立オリンピック記念青少年総合センターで開催された全国大会にも出場を果たしました。惜しくも上位2校が進出できる決勝大会には進出できませんでしたが、高校3年間で一番の思い出となりました。放送部や全国大会出場で身に付けた発表技術やチームワーク力は、今後様々なところで生きていきます。



https://mobile.twitter.com/kumamoto_shoyo



<https://sh.higo.ed.jp/shoyo/>



e-mail:syouyou-h@pref.kumamoto.lg.jp